

安全安心まちづくりだより

本年(1月～4月)の特殊詐欺被害状況について

県内における4月末時点での特殊詐欺被害発生状況は、件数は7件、被害額は約2,261万円で、これは昨年同時期と比較すると、件数では2件の増加、被害額では約1,296万円の増加となっています。

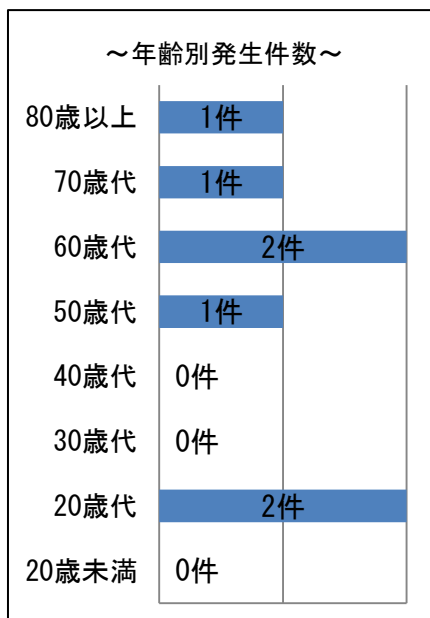
手口別に見ますと、身に覚えのない料金を請求される等の「架空請求」が最も多く5件となっており、年齢別では20歳代の若い世代も被害にあっている状況です。

被害防止のため、家族や知人同士で声を掛け合うなどのほか、不審な電話やメールなどを受けた場合は、警察等へ早めの相談を呼び掛けてください。

【数値は1万円未満を四捨五入】

	2018年	2019年	増減
認知件数	5件	7件	2件増
被害額	約964万円	約2,261万円	約1,296万円増

特殊詐欺の手口		件数	被害額
振り込め詐欺	オレオレ	1	約590万円
	架空請求	5	約1,645万円
	融資保証金	1	約26万円
	還付金等	0	0
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	金融商品等取引名目	0	0
	ギャンブル必勝法情報提供	0	0
	交際あっせん名目	0	0
	その他	0	0
合計		7	約2,261万円



～アポ電(犯行予兆電話)に注意を～

全国的に、公的機関や報道機関、実在する企業名や団体名を名乗り、「生活実態調査をしている」などと言って、家族構成や資産状況を聞き出すなどの不審な電話が発生しています。

これらは、特殊詐欺犯行グループなどによる「アポ電」と認められます。

絶対に個人情報や資産状況を答えたりせず、すぐに電話を切って、警察や消費生活センターなどに連絡してください。

これはアポ電です

- ▲▲新聞です。
- テレビ局です。
- 協会です。

家族と一緒に暮らしてますか？
アンケートに協力してくれませんか？



1人暮らしか…
貯金ありか…



会話から個人情報が知られますので、相手をせずに電話を切りましょう。

弁当の包み紙で子どもの見守り活動呼び掛け

四国4県で弁当店を展開している「株式会社ほっかほっかフーズ」が、1月8日から、社会的責任（CSR）活動として、弁当の包み紙を通じて、子どもの見守り活動への協力を呼び掛ける活動を始めました。

この包み紙は、「ちょっとした行動が子どもたちの笑顔を守ります」と記載されたもので、ウォーキングや買い物などの日常生活のなかで行う「ながら見守り活動」への協力を呼びかける内容となっています。

さらに、この日は、同本部の社員や少年警察ボランティア、警察官など約20人が、高知市高見町に所在する高知市立潮江南小学校の下校時間に合わせ、同校の校門前で、帰宅する児童に不審者への注意を呼び掛けるチラシを配布するなどして、子どもの見守り活動を行いました。



郵便局で特殊詐欺の被害防止呼び掛け

高知南警察署、潮江東地区地域安全推進協議会、高知地区地域安全協会は、高知市萩町1丁目に所在する高知棧橋郵便局で、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。

県警では、2015年から、毎月30日を「特殊詐欺被害ゼロの日」に指定し、被害防止を呼び掛ける啓発活動を行っており、高齢者の被害防止を念頭においた老眼鏡の収納台が設置され注意を促すとともに、来客に対して「不審な電話やハガキがきたらすぐに相談を」などと呼び掛けて注意を促しました。



□ 安全安心まちづくり会報 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局

高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/141601/azenanshin-index.html>



□ 問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部
県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp